

# WEEKLY

# 一宮

題字 PG 安野謙次



重文「陵王」面 真清田神社蔵

## Rotary



### The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日

●事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 ☎491-0858



ロータリーは機会の扉を開く

## ロータリーは機会の扉を開く

URL:<http://rc138.org>

E-Mail:[rc138@lily.ocn.ne.jp](mailto:rc138@lily.ocn.ne.jp)

## 2020年12月24日 第3449回例会

会 長 光 寄 賢 一 副 幹 事 鈴 木 洋 志  
幹 事 柄 倉 勲 副 会 長 松 田 暁 昌  
会長エレクト 梯 國 彦 会報委員長 加 藤 寛 之

### プログラム 卓 話

江崎 あずみ氏  
(フリーアナウンサー)  
テーマ「地元一宮の女性の活躍について」

ロータリーソング「四つのテスト」  
第3448回例会の記録  
2020年12月17日(木)

### 会長挨拶

光寄賢一  
先週はクリスマス家族会でした。無事に開催出来たことをまず喜びたい。親睦委員会をはじめご協力頂いた皆さんに感謝申し上げます。当日のマジック、私が振ったペットボトルに直前にサインしたトランプのカードが入っていて帰宅後取り出しました。ペットボトルの口は新品そのままどう細工したのかは分かりませんでした。流石に中身のお茶は飲まずに捨てました。

今日はお客様はありません。そして今日もイニシエーションスピーチです。林 功浩君、野田一郎君、よろしくお祈りします。

### お城、あれこれ (18)

#### 「名古屋城の正門」

名古屋城の正門は戦災で焼失し、戦後に再建されました。格式を感じさせる巨大な櫓門で、富士見三重櫓と共に写された古写真が残っています。あれ、と思われた方、そうです。富士見櫓は江戸城にあり、天守が焼失してからはその替わりとも言われた櫓です。今の正門は名古屋城が名古屋離宮だった明治43年(1910年)に江戸城蓮池門を移築したものです。私は蓮池濠(はずいけぼり)と同じように「はずいけもん」と読むのだと思っていましたが、国立博物館の資料には「れんちもん」とルビがふってありました。本来、今の正門の位置には榎多門(えのきだもん)があり、本丸へ至る門として藩主、年寄職、城代、米蔵掛以外は出入りできない格式高い正門であったといえます。

### 次回の予定

12月31日 休会 年末年始休業  
1月7日(木) 例会変更  
新春例会 真清田神社・参集殿

高麗門と櫓門で枳形を構成していましたが明治24年の濃尾地震で破損しており、本丸表門を守る西拍子木門、南馬出の西側の堀と共に明治天皇お召しの車馬の通行の邪魔だと撤去され、江戸城から蓮池門を移設しました。ですから、正門周りの石垣は江戸時代とは異なる明治時代の積み直しです。正確なことは不明ですが、明治以降に西之丸の西側と南側の高石垣であった場所が腰巻き石垣の変形みたいな頭の方だけ土居になった変な石垣に改築されていますが、この時の改築だろうと思います。

### 委員会報告

#### ロータリーの友12月号

鴨下昌充

12月は疾病予防と治療月間で横組み裏表紙に「ロータリーと共に命を守ろう」というフレーズが載っています。現在新型コロナの第3波に見舞われている私たちも感染予防をしっかりとて命を守り、また、医療崩壊に繋がらないように自分自身、家族、友人に感染予防を呼びかけましょう。横組3頁では、RI会長のメッセージとしてこのパンデミックの中、オンラインでのプロジェクトやバーチャル形式の募金活動が紹介されています。7~9頁では世界のロータリークラブの例会の様子が紹介され、やはりほとんど各国がオンライン例会になっており、活動の苦労がうかがい知れます。12~21頁では、11月号につづきアンケート調査の結果が掲載されており、会員維持のための工夫が全国のクラブ、会員からの意見が掲載されていますのでぜひご覧ください。

縦組み7頁には、老化を遅らせる方法が書かれています。老化は、体がさびる、焦げるということだそうです。できるだけ煮るか蒸す調理方法が老化を防ぐことになるそうです。最後に2021年ロータリー国際大会が開かれる台北の紹介が横組み22~31頁まで紹介されています。観光・温泉・グルメも楽しめる素晴らしい街であると紹介されています。ぜひお読みください。

### ニコボックス

林 功浩

☆ 親睦活動委員会 杉山委員長・メンバー一同  
コロナ渦の中クリスマス家族会にお越し頂いたメンバーの皆様方、誠にありがとうございます。改めまして感謝申し上げます。

☆ 内藤幹夫君

クリスマス家族会におきまして特別賞の宿泊券を頂きまして、ありがとうございます。

☆ 林 功浩君

本日イニシエーションスピーチができる喜びで。

☆ 野田一郎君

昨日、今日と雪が降り仕事は休みです。その分イニシエーションスピーチをがんばります。

☆ 光寄賢一君 柄倉 勲君

本日の例会はイニシエーションスピーチです。令和元年10月24日入会の林 功浩さん、令和2年1月9日入会の野田一郎さんです。宜しくお願い致します。

#### 出席報告

現在の会員数	112名
本日の出席数	70名
前々回の出席率	100%

\*\*\*\*\* プログラム \*\*\*\*\*  
イニシエーションスピーチ

林 功浩君

テーマ「自己紹介」



2019年10月、歴史と伝統ある一宮ロータリークラブに入会をさせていただきました。ご紹介いただきました藤原様をはじめ、温かく迎え入れていただきました皆様に厚く御礼申し上げます。私は昭和51年7月に一宮市に生まれ、小学校から高校までを地元で過ごしました。幼いころから日本を飛び出して活動していた父親の姿を見ていた影響もあったのでしょうか。高校途中で中国に渡り、大連にて語学の勉強を始めました。学校に通いながら、現地を視察に訪れる日本企業の案内などもしておりました。大連での学生生活は、多国籍な生徒が集まる中、文化や価値観の多様性に触れる機会がありました。思い返しますと、ここでの体験が現在の事業に大きく寄与していると思います。

帰国後、アバンセコーポレーションへ入社しました。フィリピンでの現地人材開発に奔走し、その間にアジア諸国での事業展開に思い入れが強くなっていきました。

現在は、アジア諸国からの技能実習生を受け入れる協同組合を運営する傍ら、子供たちへ職業体験などの機会を通して人材教育の一端を担う、仁泉指導会という財団法人にも携わっております。

1926年(大正15年)大正天皇の下賜基金により第26代総理大臣の田中義一が設立した教育財団です。福岡県では学校の授業の一環として、この職業体験を取り入れておられます。また、毎月1回YouTubeに動画配信を行っていました「おしごと体験」が、テレビ神奈川で番組として毎週1回放映される運びとなりました。

将来的には、アジア諸国でもこういった活動を行い、子供たちに自分の知らない新しい世界を見て、体験できる機会を与えていくことができると考えております。

「人材は、会社にとって一番大切な財産である。」という思いを胸に、この一宮ロータリークラブの一員として貢献できるよう、日々努めてまいりたいと思います。今後とも、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞ宜しくお願い致します。

野田一郎君

テーマ「自己紹介」



今年の1月より歴史と伝統ある一宮ロータリークラブに入会させていただき、まことにありがとうございます。当時の則竹会長よりお声がけいただき沢山の先輩達が温かく迎え入れていただきました。

昭和52年6月に旧尾西市東五城で生まれ、両親、妹の4人家族の長男として育ち今年で43歳になります。今は両親、妻、子供3人の7人で暮らしています。私が小さい頃、父はいつも家に居なかった記憶があります。昼間は仕事で現場へ、夜は様々な団体や町内のことで夕飯を一緒に食べた記憶があまりありません。しかし、私も結婚し子どもが生まれ、結果として父と同じような生活を送るようになり、家族で過ごす時間が少なく、子ども達はママっ子になり、あまり相手にしてもらえない父親であります。

高校までは一宮市(旧尾西市)で育ち、大学からは東京で一人暮らしを始めました。東京農業大学造園学科では、図面の書き方や樹木の勉強はもとより、最新の緑化技術や都市計画などの座学が多かったため、大学の級友とともにガーデショーやガーデンコンテストへ参加し、イギリスやフランスなどヨーロッパの庭を見に行くなど若さを生かして様々な経験をし、充実した4年間を過ごしました。その後、大学からの推薦もいただき、雑木の庭を造庭することで有名な東京庭苑株式会社に就職し5年間修業してきました。そこで、今の造園技術の基礎を厳しく鍛えられ28歳で家業に入りました。

今では当たり前のパソコンでの書類作成ですが、戻ってきた当初はタイプライターで作成したのでPCを導入し、市内の造園会社で最初にホームページの作成、庭師業+外構工事、多肉植物やサボテンの寄せ植えをネット販売するなど時代の変化に合わせて様々なことにチャレンジしています。四季折々感じられる緑の豊かさを感じていただき、笑顔で溢れるための「居心地のよい空間」を今後とも提供していければと思っています。今後とも皆さま方のご指導ご鞭撻を宜しくお願いいたします。